



みどりの里

宇奈月小学校だより

第4号

令和4年7月22日

目指す子供像 うんとかがえる子 なかよくする子 つよからだの子 きれいなこころの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山 205 番地 I
TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL <http://www.tym.ed.jp/sc13/>
E-mail unazuki-es@tym.ed.jp

「誰もが楽しく幸せに生きることのできる権利」

校長 金三津 ひろみ

7月1日(金)、市の人権擁護委員の皆さまにご協力いただき、3・4年生を対象とした人権教室を開催しました。「人権とは…誰もが楽しく幸せに生きることのできる権利」であり、「相手も自分も大切にすることが大事」というお話からスタートし、紙芝居「ぼくの気持ち きみの気持ち」をもとに考えました。

主人公は、体が大きく力も強い「ブル太郎」と心優しく元氣な「シバ夫」。シバ夫が、掃除をさぼっているブル太郎を注意したことからケンカになった2人は仲が悪くなってしまいました。その後、ブル太郎は何人かの仲間と一緒にシバ夫をからかったり意地悪したり。周囲のみんなは自分が意地悪されるのが怖いので止めることができません。そんなある日、シバ夫とブル太郎の体が入れ替わってしまいます。それまでは考えることもなかった互いの立場や気持ちを知ることで、ブル太郎とシバ夫が理解し合うというお話です。

子供たちは、「相手を大切にすることや相手の気持ちを考えることが大切」と頭では分かっています。しかし、実際の場面では、相手の立場になることや相手の気持ちを考えることはなかなか難しいことです。互いに自分の気持ちを優先するためにケンカやトラブルになることも多くあります。けれども、多くの子供たちが集団で活動している学校では、それが当たり前のことだと考えます。学校は、子供たちが「人と関わり、衝突しながら、折り合いをつけること」を経験を通して学習する場でもあるからです。

子供同士のトラブルや「〇〇さんにこんな嫌なことをされた、嫌なことを言われた」という相談があったとき、双方の話を聞くと、多くの場合はどちらにもその子なりの言い分や理由があり、互いに話をすることで納得できることも多くあります。教師等の大人が間に入り双方の仲立ちをして「話し合う」「折り合いをつける」経験を積み重ねることを経て、少しずつでも、子供同士で互いの気持ちを伝え合い、互いの言動を振り返って関係を改善することができるようになってほしいと思います。

「誰もが」楽しく幸せに生きることのできる権利は、全ての人に保障されるものであると同時に、他の人の人権もまた、大切に、保障していかなければならないものです。「自分がよければ」でなく、「自分がよくてみんなもよい」を目指して行動する宇奈月の子の育成に2学期以降も全校で取り組んでいきます。1学期、保護者の皆さまには、様々な面でご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。明日からの夏休み、2学期もよろしく願います。



《学習参観・懇談会等へのご参加ありがとうございました》

7月6日(水)の学習参観・懇談会には、お忙しい中、多数の皆様にご参加いただきました。また、合わせて1年給食試食会と栄養教諭による食育教室も開催しました。いつもは6年生と一緒に給食を食べているランチルームの席で、おうちの方と一緒に食べる1年生のうれしそうな表情が微笑ましかったです。

PTA SDGs委員会が開催した今年度1回目の「制服・体操服譲渡会」にも40名以上の保護者が参加され、サイズや種類別に並べられた体操服や制服、ブラウス等の7割ほどが譲渡されていきました。「ありがとうございます」「助かります」「まだまだ着られるものばかりでうれしいです」等、感謝の声と笑顔が溢れる「譲渡会」会場でした。この取組が、限りある資源を無駄にせず、ものを大切に使用しようとする子供たちの気持ちにも繋がっていくことを願っています。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。第2回の譲渡会は、11月のフリー参観日に開催される予定です。



《第1回学校評議員会を開催しました》

7月15日(金)第1回学校評議員会を開催しました。

アクションプランの取組等、今年度の学校運営について説明した後、保護者アンケートの結果や1学期の教育活動における子供たちの様子を写真も交えて紹介しました。後半の協議では、評議員の皆さまから学校運営につ

大橋 朋子さん	人権擁護委員
岡田 千春さん	浦山公民館主事
竹山 繁夫さん	内山自治振興会長
中 佳美さん	放課後児童クラブ主任指導員
百石富士雄さん	主任児童委員
森下 泰行さん	青少年育成黒部市民会議下立支部長
四月朔日丈晴さん	宇奈月小学校 PTA 会長

【本年度の学校評議員の皆さま】

いて様々なご意見をいただきました。いただいたご意見を今後の学校運営に生かしていきます。

◎メディアコントロールの取組について

- ・メディアコントロールデーの取組を水曜日のみでなく、他の曜日に広げることも考えるとよい。

◎家庭・地域と学校の連携について

- ・学校に任される部分が多くなっており、学校が大変忙しくなっていると感じる。
- ・親同士の関わりが薄くなり、親同士で話し合うこと



が難しいため、学校に頼るしかなくなっている面もある。

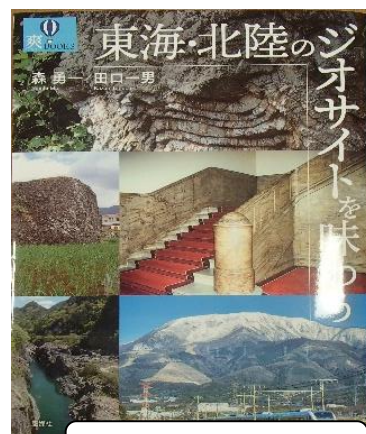
- ・自分たちが子供の頃、不安なく過ごせていたのはPTAが裏でしっかりとバックアップしてくださっていたおかげである。今度は自分たちの番であると考えている。様々な事情があると思うが、PTA活動にほんの少しでも参加してほしいと伝えている。
- ・交流センターには大勢の子供が来て、男女入り交じってドッジボール等で遊んでいる。見守りながら、用具の使い方や後始末、挨拶などのマナーも必要に応じて注意し、指導している。
- ・以前、大勢の子供が自転車を車道に置いたままにしている場面に出会い、叱ったことがある。子供たちはすぐに片付けていた。
- ・家や学校以外の場で、親や教員以外の大人に見守られたり、指導されたりするのはとても大切なことである。

◎不登校への対応について

- ・全国的に小学生の不登校が増加していると知り驚いた。原因や対策を市全体で検証するとともに、小・中学校で連携して対応することが大切である。

《「オニックスマーブル」に関する資料を寄贈していただきました》

6月中旬、下立地区の滝川修さんと旧下立小学校卒業生で愛知県在住の柳原國良さんが来校され、下立のオニックスマーブルに関するたくさんの資料をご寄贈くださいました。5月に刊行された「東海・北陸のジオサイトを味わう」図書10冊をはじめ様々な図書・資料、オニックスマーブルが使用されている国会議事堂内外の写真等、貴重な資料ばかりです。滝川さんには、毎年、鋳ヶ岳歩行会の折に「オニックスマーブル」について説明していただいております。その際に子供たちに見せていただいている写真も含まれています。



寄贈された図書

資料によると、オニックスマーブルは日本で唯一、下立地区でしか産出されないとのこと。その下立のオニックスマーブルが、昭和2年からの3年間に442トンも採掘され、国会議事堂建設に使われたそう

です。お話の随所から、お二人が、下立の宝ともいえるオニックスマーブルを、そしてこの地域を誇りに思っていることが伝わってきました。また、宇奈月小学校の「先輩」として、子供たちを大切に思う熱い思いを感じることができました。

寄贈いただいた写真は、早速、本校2階多目的ホールの「オニックスマーブルの壁面」に掲示しました。図書は、やや難しい部分もありますが、興味のある子供ならきっと読むことのできる内容です。どちらも大切に活用していきたいと思えます。



国会議事堂の写真



滝川さんと柳原さん

《6年ジオパーク体験学習》

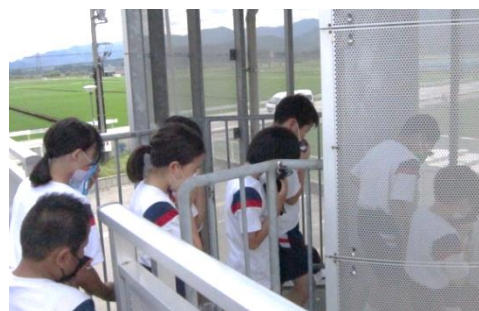
7月12日(火)、(株)黒部峡谷鉄道のご協力により、ジオパーク体験学習を行いました。初めてトロッコ電車に乗ったと言う子供もおり、周囲の景色を楽しんだり、ボランティアの方の説明をメモしたりして、黒部峡谷の自然や先人の功績をたっぷり味わっていました。幸い天候にも恵まれ、人喰い岩までの散策や足湯も楽しむことができました。

宇奈月小の子供たちにとっては、改めて自分たちの住む地域の素晴らしさに触れる機会となったことと思います。



《「お・か・し・も・ち」を合い言葉に…今年度最初の避難訓練》

6月24日(金)、今年度最初の避難訓練を行いました。授業中の火災場面を想定し、学級全員で素早く並び、グラウンドへ避難する訓練でした。入学して初めての避難訓練となった1年生も「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかよらない」を合い言葉に、安全に避難することができました。今後も、地震、洪水、不審者等、様々な想定で避難訓練を行い、万が一の危機に備えていきます。



《8月～9月の主な行事予定》

7月 25日(月) 夏季休業開始(~8/31)、プール利用開始(~8/5)

8月 1日(月) 4年登校日
2日(火) 1年・3年登校日
3日(水) 2年・6年登校日
5日(金) 5年登校日
12日(金) 学校閉庁日~16日(火)

新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、プール利用や登校日の実施を変更する場合があります。その際は、教育安全メールやHPでお知らせします。

9月 1日(木) 第2学期始業式(給食開始)
4日(日) PTA 美化活動
9日(金) 市発明くふう展(吉田科学館) ~19日(月)
17日(土) 運動会(午前半日開催)
20日(火) 運動会の振替休業日
24日(土) 市科学展(吉田科学館) ~10/4(火)

夏季休業中の電話対応についてお願い

夏季休業中、学校への連絡は、原則として平日の午前8時~午後4時35分の間にお願いします。上記以外の時間帯、並びに、休日・祝祭日と学校閉庁日(8月12、15、16日)は、音声ガイダンスでの対応としています。

緊急に連絡の必要がある場合は、これまでどおり、黒部市役所(54-2111)学校教育課へお電話いただければ、学校へ連絡される体制が整っております。

※ 7月19日に配付した「うつらない、うつさないための行動の推進について(お願い)」でもお知らせしたとおり、夏季休業中も、児童やご家族の方がPCR検査を受けられる場合は、学校への連絡をお願いします。また、結果が判明するまでは自宅待機としてください。ご理解とご協力をお願いいたします。